



各 位

2025年1月10日

株式会社イオンファンタジー
代表取締役社長 藤原 徳也
(コード番号 4343 東証プライム市場)
取締役 兼常務執行役員 管理統括
兼リスクマネジメント担当 井関 義徳
(電話 043-212-6203)

特別損失及び法人税等調整額の計上に関するお知らせ

当社は、2025年2月期 第3四半期決算（2024年3月1日～2024年11月30日）の連結決算及び個別決算におきまして、下記のとおり特別損失及び法人税等調整額を計上することといたしましたのでお知らせいたします。記載にあたりましては、連結合計の額を連結決算における計上額、国内事業の額を個別決算における計上額としております。

記

1. 特別損失の計上について（連結・個別）

(1) 減損損失（連結・個別）

不採算店舗及び店舗閉鎖に伴う減損損失として国内事業 1,052 千円、中国事業 1,055,103 千円、アセアン事業 20,157 千円、連結合計 1,076,313 千円を特別損失に計上いたしました。

(2) 閉店損失引当金繰入額（連結・個別）

当第3四半期連結累計期間において新たに閉店を決定した店舗の閉店に伴い発生が見込まれる損失額として国内事業 32,192 千円、中国事業 262,953 千円、連結合計 295,145 千円を特別損失に計上いたしました。

(3) 関係会社事業損失引当金繰入額（個別）

当社が保有する連結子会社、特に中国事業の業績低下を受け、個別決算において関係会社事業損失引当金繰入額 3,999,316 千円を特別損失に計上いたしました。なお、関係会社事業損失引当金繰入額につきましては、連結決算においては消去されるため、連結業績への影響はございません。

2. 法人税等調整額の計上について（連結・個別）

業績回復に伴う繰越欠損金の減少等による繰延税金資産の取崩しにより、国内事業 149,094 千円、アセアン事業 160,254 千円、連結合計 309,348 千円を法人税等調整額に計上いたしました。

4. 業績に与える影響

上記の特別損失及び法人税等調整額は、本日公表の「2025年2月期 第3四半期決算短信 [日本基準] (連結)」に反映しております。2025年2月期の連結業績見通しにつきましては、他の要因も含め現在精査中であり、業績予想修正の必要がある場合には速やかに公表いたします。

以 上